

週間漁海況情報 2026年第14号

令和8年4月7日発行

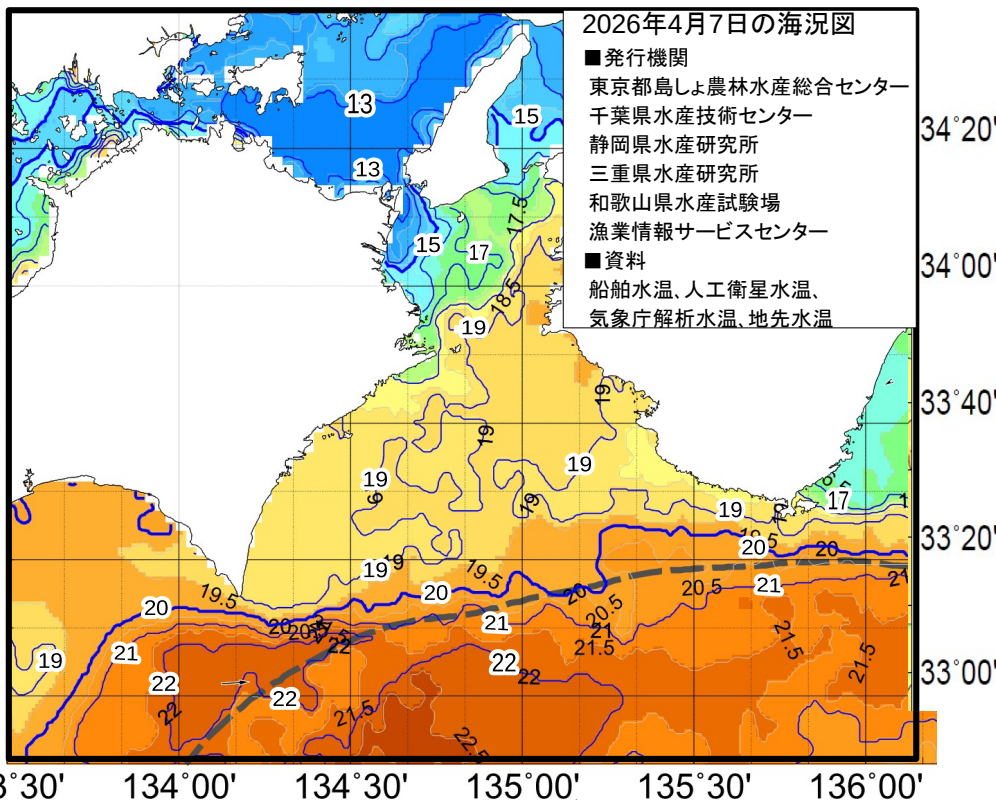
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖35マイル付近、潮岬沖15マイル付近を流れ、室戸岬で「やや離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は20～22℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で12～13、紀伊水道で13～19、海部沿岸で18～19℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～

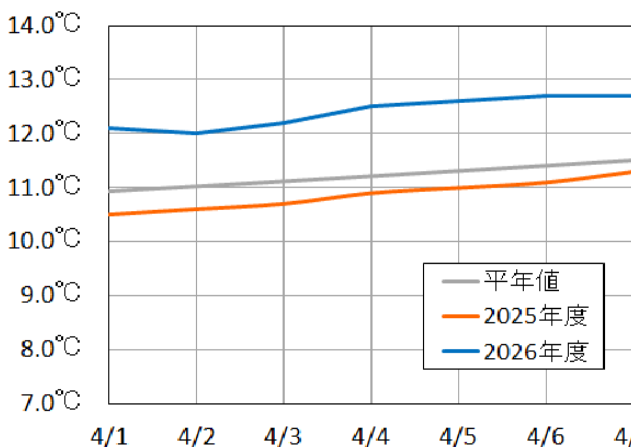
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

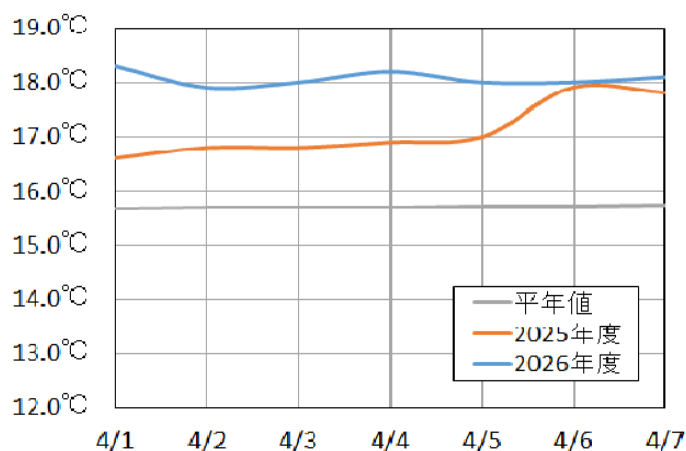
2. 地先水温(4月1日～4月7日)

鳴門地区の水温は、12.0～12.7℃で「やや高め」で推移。浅川地区は、17.9～18.2℃で「やや高め」から「高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、5.3～6.2℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満，やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満，かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(4月8日～4月14日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「やや高め」、浅川地区で「高め」で推移する見込み。

漁況 (3月30日～4月5日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

延縄では、あまだい類が大きく減って0.4ト水揚げされた。
 小型定置網では、ブリが増えてめじろ級主体に1ト、マアジが豆あじ級主体に0.4ト、マダイが増えて0.3ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

大型定置網では、ブリが増えてめじろ級主体に15.9ト、マサバが大きく増えて小小主体に4.1ト、マルソウダが大きく増えて1.4ト、マルアジが大きく減って中主体に1.2ト、マアジが大きく減って1ト、イシダイが大きく増えて0.4ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.3トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	延縄	25	あまだい類	386	15		↘↘
	小型定置網	10	ブリ	996	100	めじろ級主体	↗
		12	マアジ	368	31	豆あじ級主体	→
		12	マダイ	300	25		↗
海部沿岸	大型定置網	5	ブリ	15,947	3,189	めじろ級主体	↗
		5	マサバ	4,085	817	小小主体	↗↗
		5	マルソウダ	1,409	282		↗↗
		5	マルアジ	1,246	249	中主体	↘↘
		5	マアジ	1,034	207		↘↘
		5	イシダイ	373	75		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘